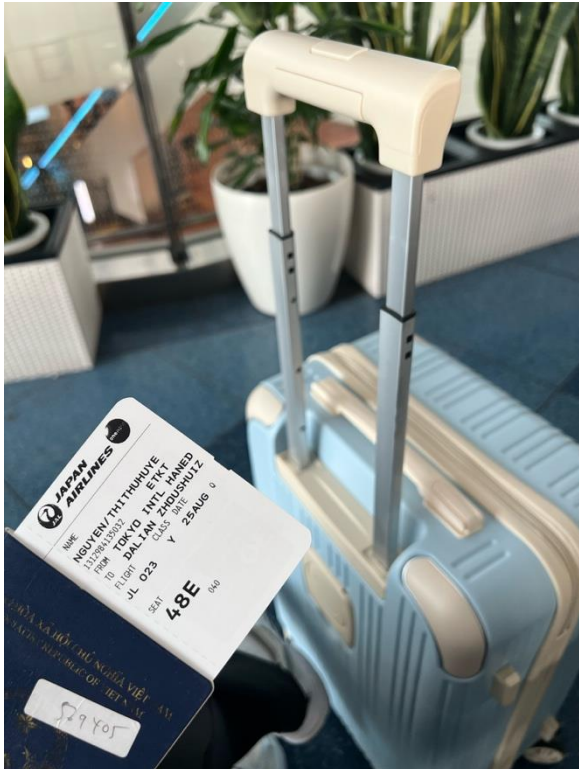


中国で見つけた学びと成長

現代政策学部 1 年
グエンティトゥフエン

私はベトナム出身で、現在は城西大学に留学している 1 年生です。大学生活では多くの中国人留学生と一緒に学び、交流する機会があり、中国についてもっと知りたいという思いが強くなりました。そこで、この夏休みに大連東軟信息学院での 3 週間の短期プログラムに参加しました。このプログラムでは、中国語の授業だけでなく、短期の実習も含まれており、とても貴重な経験を得ることができました。



最初は中国語を話すことに恥ずかしさを感じていましたが、授業や日常の会話を通じて少しずつ自信を持てるようになりました。現地では、中国人の学生だけでなく、日本人の学生とも出会い、新しい友人を作ることができました。授業で学んだ表現を積極的に使い、失敗を恐れずに会話に挑戦することで、自分の成長を実感しました。

さらに、毎晩私たちは一緒に集まり、中国語と日本語を勉強し合いました。言語を教え合うことで理解が深まり、お互いに励ましながら楽しく学ぶことができました。また、週末には皆で出かけ、中国の観光地を訪れたり、本場の特色ある料理を味わったりしました。火鍋や餃子など、現地ならではの食文化を体験できたことも、忘れられない思い出となりました。



そして最終日、別れの時が訪れると、私たちは皆、涙が止まらず、なかなかその場を離れることができませんでした。たった3週間という短い時間でしたが、この短期研修は私たちにかげがえのない友情を生み出してくれました。本当に素晴らしい経験であり、一生忘れられない思い出になったと思います。

この3週間の短期研修を通じて、私は中国語をさらに勉強したいという気持ちが強くなりました。そして、毎年の夏休みにはまた中国に行き、学びと交流を続けたいと思っています。このような機会を与えてくれた城西大学に心から感謝しています。

